

2022年 1 月20日

No. 6 3 1

4月、7月、9月、11月、1月、3月
20日発行

発 行 人
〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
公益社団法人 福島県畜産振興協会
電 話 (024) 573-0515
F A X (024) 573-0565
URL <http://fukushimalin.gr.jp/index.htm>
anteil@bz03.plala.or.jp
kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp
keikai@bz03.plala.or.jp
編集者 伊 藤 純 一
印刷所 (株) 第 一 印 刷



新年のごあいさつ

公益社団法人福島県畜産振興協会
福島県畜産関係団体連絡協議会
会 長 紺 野 宏



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は当協会の業務推進につきまして格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、世界中に甚大な影響を与えている新型コロナウイルス感染症は、依然として収束する状況にはなく不安を抱えての年明けとなりました。

畜産業界におきましては、インバウンドや外食産業の需要は減退したまま在庫量が積み上がり、とりわけ牛乳・乳製品では深刻な事態に陥っています。また、原油価格の高騰や円安により配合飼料価格をはじめ多くの原材料価格に影響を及ぼし畜産経営は先の見通しが立たない厳しい状況にあります。

その上、TPPやEU・EPAによる国産競争においても様々な面で影響がでると懸念されますことから最善の対応ができるよう競争力を一層強化しておく必要があります。

そのような中、当協会としましては、コロナ関連対策および畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）、畜産経営体生産性向上対策事業、酪農労働力省力化施設等緊急整備事業等の一層の推進により収益力と生産基盤の強化さらにはICT活用による生産性の向上を図ってまいります。

また、肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）、肉用子牛生産者補給金制度等各種事業等を適切に執行するなど関係機関・団体と協力しながら経営体質強化や経営安定に向けて取り組んでまいります。

さらに、家畜衛生関係では、豚熱（CSF）、アフリカ豚熱（ASF）、鳥インフルエンザなど特定家畜伝染病の侵入防止対策を徹底し、予防接種事業をはじめとした各種家畜

防疫・衛生対策事業により飼養衛生管理の強化に向け全力を尽くしてまいります。

東日本大震災から10年が経過しました。が、いまだ復興・再生の途上であり多くの課題を抱えております。風評を払拭することが難しく適正な価格で流通されない状況が、今もなお続いています。営農を再開する為に夢と希望を抱いて安心して経営できる環境を整備し、意欲ある優れた担い手を一人でも多く確保育成していく必要があります。

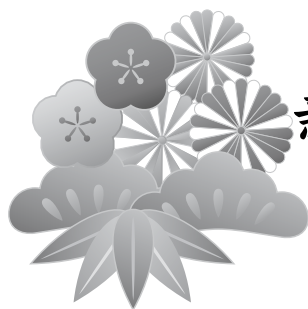
本県畜産業を守り発展させるため、国等に対して万全の対策を講じるよう関係機関・団体と一体となり強く求め、経営安定対策、家畜衛生対策、価格安定対策及び家畜改良事業等が、円滑に実施できるよう尽力してまいります。

2022年は、第12回全国和牛能力共進会が鹿児島で開催されますことから、福島牛の力を存分に発揮し好成績を収めることができますよう、そして新型コロナウイルス感染症を克服し希望に満ちた年になることを強く願っております。

本年も皆様のご期待に応えられるよう役職員一丸となって努力する所存でありますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本県畜産業の益々の発展と皆様方のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。





新年の御挨拶



福島県農林水産部長
小 柴 宏 幸

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より本県の畜産振興に特段の御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

東日本大震災・原子力災害から間もなく11年が経過しようとしておりますが、これまで本県の畜産業は、牛や原乳の出荷制限の解除、避難指示解除地域での営農再開、地域の核となる酪農の復興牧場や和牛の預託農場の整備、県内乳業工場の再編、全国初となる肉用鶏での畜産GAPの団体認証取得など、復興・創生に向けた歩みを着実に進めてまいりました。

一方、根強く残る風評に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う牛肉需要の減退による肉用牛枝肉価格の低迷や生乳・乳製品の需要減少による在庫量の増加など、畜産業を取り巻く情勢は依然として厳しい状況が続いております。

県といたしましては、本年4月にスタートする新しい福島県農林水産業振興計画に掲げた『「もうかる」「誇れる」共に創るふくしまの農林水産業と農山漁村の実現』に向けて、国内初となるAI肥育評価システムを活用した肉用牛の飼養管理技術の向上を始め、肥育農家への優良肥育素牛の導入や中核的な酪農経営体の増頭への支援、飼料の安定生産及び効果的な供給体制の確立に向けた飼料生産組織（コントラクター）の機能強化、マスメディアやオンラインストア等を活用した畜産物の販売促進などに取り組み、本県畜産のさらなる生産基盤の強化とブランド力の向上を図ってまいります。

家畜衛生につきましては、昨年は豚熱や高病原性鳥インフルエンザなどの特定家畜伝染病が多発し、これまでにない緊迫した一年となりました。とりわけ、秋田県・青森県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの発生が相次ぎ、宮城県の養豚場で豚熱の発生が確認されるなど、本県においても予断を許さない状況が続いております。このため、飼養衛生管理基準の遵守徹底により、発生の未然防止に万全を期すとともに、万が一の発生に備えて、防疫体制を整備・強化してまいります。

また、今年は、和牛のオリンピックと言われる「第12回全国和牛能力共進会」が10月に鹿児島県で開催されます。本県では史上最高の県有種雄牛「勝忠安福」の産子を中心に出品することとしており、本県の実力を全国に示し、風評を払拭する絶好の機会と捉え、生産者、関係団体の皆様と一致団結し、上位入賞を目指してまいります。

今後とも、本県畜産業の復興・創生を着実に前へ進められるように様々な施策を総合的に講じてまいりますので、生産者の皆様には各種事業等を効果的に活用していただきながら、生産基盤の強化と経営の持続的発展に取り組んでいただくとともに、関係機関・団体の皆様方には、各種施策の推進や実施に、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、本県畜産業の振興に向け、一層の御尽力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとってすばらしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の御挨拶いたします。

福島の大自然とみつばちからの恵み



天然はちみつをどうぞ

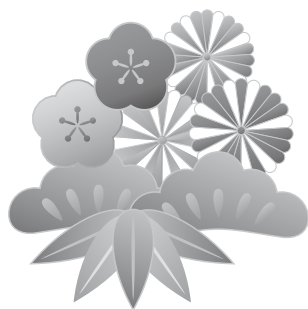
福島県養蜂協会

〒960-8502

福島市南中央三丁目36番地（福島県畜産振興協会内）
TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565



美容と健康に
おいしく
はちみつはいかが！



年頭の御挨拶

－畜産局の発足と畜産政策－

農林水産省東北農政局福島県拠点 地方参事官 山 本 真 也

明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎えるに当たり、年頭の御挨拶を申し上げますとともに、昨年、農林水産省に設置された畜産局の施策を御紹介いたします。

2001年に当時の畜産局が生産局畜産部に再編され、20年にわたって畜産行政を推進してきた中、昨年7月に農林水産省畜産局が発足し、畜産局として新たな年を迎えます。

この間、生産者の皆様など関係者の御尽力により、畜産の生産基盤が強化され、畜産物の農産物全体の生産額に占めるシェアは3分の1以上に拡大しました。また、生産基盤の強化により、その成果が現れるとともに、畜産物の輸出も非常に大きく伸びております。

このように、我が国畜産業は増大するマーケット需要を捉えてきたところですが、今後も国内外の旺盛な畜産物需要に着実に応えていくため、生産基盤の強化と更なる輸出の拡大が必要です。

また、国際的には、SDGsや環境を重視する持続可能な食料システムの構築が大きな潮流となっております。農林水産省としても、国内の農林水産業や地域の将来を見据え、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を昨年5月に策定したところであり、持続的な畜産の生産構造の実現が一層重要となっております。

こうした政策課題に対応するため、皆様とともに畜産の振興を図り、より一層畜産業の発展のために取り組んでまいります。

○ 東日本大震災・原発事故等からの復旧・復興

原発事故に関して、安全な畜産物を供給するため、適切な飼養管理の徹底と検査体制の強化、草地の放射性物質吸収抑制対策と汚染廃棄物の処理等を関係省庁等と連携して推進するとともに、「食べて応援しよう！」のキャッチフレーズの下、被災地及び周辺地域で生産・製造されている農林水産物の積極的な消費拡大を促進しております。本年も、生産者が一日も早く営農再開を果たせるよう、引き続き取り組んでまいります。

また、近年の気候変動による影響もあり、毎年のように大規模な自然災害が発生しています。農林水産省では、畜舎の復旧、簡易畜舎の整備、畜舎・機械の簡易な修繕・修理、家畜導入、災害被害により不足する粗飼料の購入、非常用電源の整備等に対して支援を講じることとしており、皆様が安心して営農できますよう、不測の事態への備えをしっかりと進めてまいります。

○ 新型コロナウイルス感染症への対応等

2020年2月からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、国内ではインバウンド需要の減衰等により、国内畜産業は甚大な影響を受けました。

特に和牛肉につきましては、インバウンド・外食需要の減少により、同年4月にかけて枝肉価格が大幅に下落し、それに伴う牛肉在庫の滞留や子牛価格の下落などが起こりました。そのような中、農林水産省としては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた和牛肉等の学校給食への提供や和牛肉の冷凍保管経費の支援、販売奨励金の交付等を通じ、畜産農家への支援を行ってきたところです。その後、経済活動の再開や輸出の回復もあり、和牛枝肉価格、子牛価格ともにコロナ発生以前の水準で推移しております。

牛乳・乳製品につきましては、外食やお土産などの業務用需要が回復しきっていないことなどにより、生乳需給が緩和傾向で推移していることから、長期保存が可能なバター・脱脂粉乳の在庫が高水準になっております。このため、農林水産省としても、国家貿易における輸入枠数量を最低数量にとどめることに加え、国産乳製品の需要拡大を図る取組等を支援するとともに消費拡大対策を講じております。また、今まさに、酪農乳業団体の皆様におかれましても、生乳廃棄といった事態が生じることのないよう、消費拡大等に業界を挙げて取り組んでいただいております。引き続き、酪農乳業関係者の皆様と連携を密にして、協力して対応してまいります。

以上のほか、持続的な畜産物生産、国産飼料の増産・配合飼料価格上昇、家畜疾病（高病原性鳥インフルエンザ、豚熱）、畜産物の輸出、和牛生産拡大・畜産経営の安定、生乳生産拡大・酪農経営の安定、和牛2法（家畜改良増殖法の一部を改正する法律及び家畜遺伝資源に係る不正競争の防止に関する法律）の運用、畜舎法（畜舎等の建築等及び利用の特例に関する法律）に基づく新たな制度の周知等に取り組んでまいります。

農林水産省としては、畜産・酪農の生産基盤の強化に向けた対策を着実に実施するとともに持続的な畜産物生産を推進することにより、我が国の畜産・酪農の一層の発展に努めてまいります。

皆様におかれましては、昨年にも増して、畜産・酪農行政への御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方の一層の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

第32回 ミルキー図画コンクール審査会 第1回 牛乳標語・川柳コンクール審査会 開催

福島県牛乳普及協会

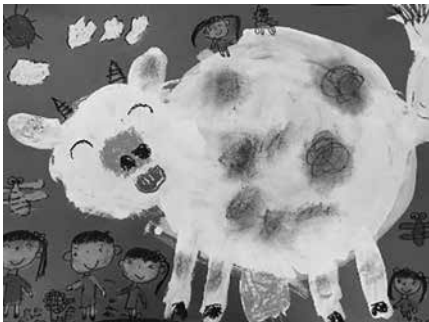
11月10日コラッセふくしまにて、福島県牛乳普及協会主催（会長 紺野宏）の第32回 ミルキー図画コンクール審査会を開催しました。

なんと！今年度は3,063点の応募があり、図画を並べるスタッフも大変でした。牧場の風景を描いた作品や牛の特

徴をよく捉えた作品など、個性豊かな作品がたくさんあり、審査員の方々は選出が難しかったとおっしゃっていました。

来年の作品も今から楽しみですね。

～入賞作品のご紹介～



年少の部：相馬市立日立木幼稚園
最優秀賞 4歳 大和田楓華さん



年少の部：相馬市立飯豊幼稚園
最優秀賞 5歳 小谷穂花さん



低学年の部：白河市立白河第二小学校
最優秀賞 2年 荒井真郷さん



中学年の部：須賀川市立白方小学校
最優秀賞 3年 深谷虎ノ介さん



高学年の部：郡山市立橘小学校
最優秀賞 6年 丹羽一華さん



せっかくなので、審査風景載せちゃいます！

御用命は

- ◎牛用・豚用・鶏用
各種ワクチン類
- ◎家畜防疫資材
- ◎家畜用医薬品
- ◎家畜用衛生資材

福島県動物薬品器材協会
事務局 株式会社アスコ内
☎（〇二四）三六三二四八八

小田島商事株式会社
福島市鎌田字卸町十一の四
☎（〇二四）五五三一六六七八

日本全薬工業株式会社
福島営業所
郡山市安積町笹川字平の上一一
☎（〇二四）九四五一三〇六

株式会社アグロジャパン
福島営業部
福島市南中央三丁目五一
☎（〇二四）五二六七三〇三

日新殖産株式会社
伊達市梁川町字東塩野川二五一一
☎（〇二四）五七七七一三二二

株式会社アスコ

本宮市本宮字下台18-12
☎（〇二四）六三二二四八八

『動物用医薬品は、
正しく使用し、
休業期間を
厳守しましょう』

そして同日午後より、今回が初めての開催となります「牛乳標語・川柳コンクール」の審査会を併催しました。このコンクールは、中学生を対象として応募を行い、部活などで忙しい中学生にも牛乳・酪農・乳業に関心を深めてもらいたいとの思いで始めました。今年は、706点の応募をい

ただきました。標語・川柳からは子供たちの気持ちが伝わってくる作品などがありました。審査員の方々からは、中学生らしい作品で読んでいてとても楽しかったと講評をいただきました。

～最優秀賞作品～

川 柳

牛乳で
今日のスイッチ
入れる朝

*毎朝牛乳を飲んで「今日も頑張るぞ!」というスイッチをいれています。

須賀川市立義務教育学校 稲田学園
一年 斎藤 蘭さん

標 語

元気な子
秘訣はなあと
牛乳だ

*クラスにいる元気な子に理由を聞いたら、牛乳を飲んでいると答えていました。

福島市立福島第一中学校
二年 茂木乃海さん

川 柳

九年間
感謝忘れず
飲む一本

*小学校から中学校まで、どんなことがあっても毎日出た牛乳を、いろんな人のおかげで飲めているという感謝の気持ちです。

西郷村立西郷第一中学校
三年 高橋快翔さん

～優秀賞作品～

標 語

牛乳でつながる
未来のワタシ
牛乳でつくる
未来のカラダ

*牛乳は体に良いので、未来の私の骨となり体となり、未来へつなげてくれることを考えました。

須賀川市立第三中学校
一年 加賀さくらさん

川 柳

つまってる
白さの奥に
濃い魅力

*真っ白できれいな牛乳には、計り知れないほど濃い魅力がつまっており、もっと知ってほしいと思いました。

福島市立福島第一中学校
二年 渡邊小巻さん

川 柳

牛乳は
食べ方飲み方
無限大

*牛乳はそのまま飲めるし、コーヒート割ったり、シチューやデザートなど色々な場面で使われていることを表しました。

西郷村立西郷第一中学校
三年 花里美緒さん

川 柳

「背え伸びろ」
牛乳飲んで
ねむる夜

*私の小さい頃の思いから書きました。寝る前の期待感が伝わってほしいです。

会津坂下町立坂下中学校
一年 栗城 梢さん

川 柳

飲み続け
目指す身長
ニメートル

*今の私の願いを書きました。

平田村立ひらた清風中学校
二年 阿部勝茂さん

標 語

受験生
ホットミルクを
飲みほして
もうひとふんばり
春はすぐそこ

*受験勉強を頑張っている寒い夜に、祖母が入れてくれた温かい牛乳を飲んで、合格に向けて頑張ろうと思いました。

いわき市立植田東中学校
三年 渡部珠里さん

「本県の肉用牛生産基盤の再生に向けた種雄牛造成と牛群改良の取組について」

～鳥取県と連携した肉用牛改良の取組～

福島県農林水産部畜産課

本県肉用牛の生産基盤は、東日本大震災以降、避難指示に伴う繁殖雌牛頭数の減少や風評の影響による枝肉価格の低迷などから、著しく衰退してしまいました。また、県が進めてきた種雄牛造成や繁殖雌牛の能力向上を図る改良関連事業を一時休止せざるを得なかったことが、「福島牛」のブランド力低下に繋がったと考えられることから、早期に産肉能力に優れた県有種雄牛の造成と世代交代が望まれています。

そこで、県は令和3年度ふくしまの畜産復興対策事業(福島牛改良基盤再生事業)により、次世代を担う高能力種雄牛の造成を進めるため、新たな取組を開始したので、その概要について報告します。

まず、新しい遺伝子の導入を目的として鳥取県より高い産肉能力が期待できる雌子牛「はくひさがき」と「みどりのこ2の1」の2頭を導入しました。両雌牛は、全国的に注目されている鳥取県を代表する「ふくふく系」「みどり系」のファミリーです。父はそれぞれ「白鵬85の3」と「元花江」であり、ともに鳥取県の知的財産として位置づけられ、その産肉能力が特に優秀な「特定種畜」と認定されている種雄牛です。

「はくひさがき」は、鳥取県基幹種雄牛「隆福也」の母「ふくふく」の系譜を引き、母牛「ひさがき」は産子の枝肉成績のBMSNo.が全頭11以上という産肉形質の遺伝的能力が極めて優れた雌牛です。

また、「みどりのこ2の1」は「白鵬85の3」の母「みどり」

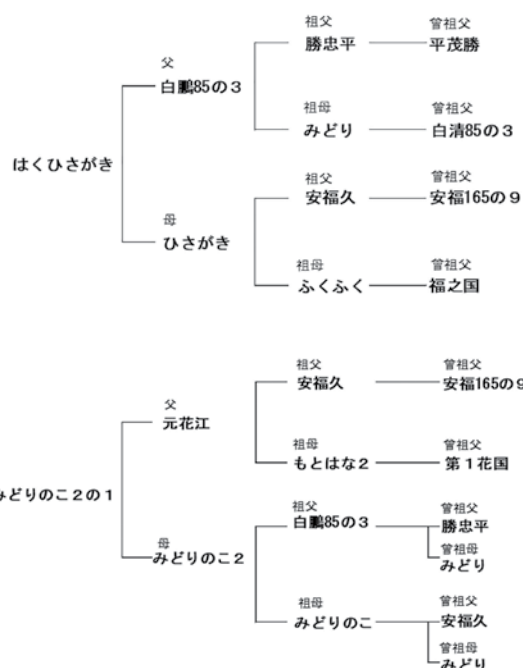
を曾祖母に持ち、母牛「みどりのこ2」は「白鵬85の3」の交配により「みどり」の血液が固定されていることから、その遺伝力に大きな期待が寄せられています。

県はこれら高能力雌牛を活用し、極めて産肉能力が高く、かつ次世代に広く供用可能な遺伝的多様性に配慮した種雄牛の造成を図ってまいります。

さらに、ゲノム評価値を活用した肉用牛改良の先進県である鳥取県と令和4年1月から種雄牛の共同造成事業を開始するとともに、併せて県独自でゲノム解析を行う体制を構築し、その評価値を活用して種雄牛造成を行うことで改良スピードを加速させてまいります。

現在、ゲノム評価で選抜された本県でトップクラスの産肉能力評価値を持つ基礎雌牛に対して、鳥取県より供給を受けた「白鵬85の3」の凍結精液を活用した受精卵の採取を行うとともに、畜産研究所内の雌牛への移植に取り組んでおります。今後は優良雄子牛を選抜して産肉能力検定を実施するほか、広く改良の効果が県内に波及するよう様々な取組を進めてまいります。

県では、福島県の肉用牛改良を背負って立つ、極めて産肉能力に優れた種雄牛の造成に取り組むとともに、県内各地方において遺伝的多様性に富んだ優良繁殖雌牛群の形成を推進し、「福島牛」のブランド力の強化を図ってまいりますので、関係者の皆様におかれましては、引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。



緑肥作物の栽培・すき込みにより 飼料用トウモロコシの収量が増加する

福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター

東日本大震災から10年が経過し、被災12市町村では営農再開する農家の増加に伴い、農作物の栽培面積も徐々に拡大しています。しかし、表土剥ぎと客土による農地の除染に伴い、一部の農地では地力低下がみられることから、作物の収量性と品質を向上させるため、緑肥作物を利用した土づくりが進められています。緑肥作物は土壤改良効果、有害線虫対策または雑草抑制効果など優れた能力を持つことから、その有効性を検証するため、福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター（南相馬市）では、これまでに様々な現地実証試験を行ってきました。

飼料作物生産における有効性を検証するため、2020年から翌年2021年にかけて浪江町において、緑肥作物の栽培・すき込み後に後作物として飼料用トウモロコシを栽培する現地実証を行いましたので紹介します。マメ科緑肥作物のヘアリーベッチを2020年10月に播種し、開花期を迎えた翌年5月にほ場にすき込みました（図1）。この結果、

飼料用トウモロコシ栽培に必要とされる10aあたり20.3kgの窒素有機物をほ場に供給することができました（表1）。窒素有機物を土壌中に約1ヶ月間腐熟させた後、6月に中晩生品種の飼料用トウモロコシ「SH4681」を播種し、収穫適期の黄熟期である10月に収穫しました（図1）。この結果、飼料用トウモロコシのTDN（可消化養分）収量が増加しました（図2）。

また、飼料用トウモロコシの放射性セシウム濃度についても調査しましたが、1kgあたり10Bq前後（水分80%換算）と、飼料の暫定許容値（1kgあたり100Bq）を大幅に下回りました。ヘアリーベッチすき込みにより栽培した飼料用トウモロコシ中放射性セシウム濃度に及ぼす影響はみられませんでした。

以上のことから、除染後農地における飼料用トウモロコシの生産現場において、緑肥作物の利活用による地力増進が可能です。

作物名	2019年			2020年									
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10(月)
ヘアリーベッチ	●							▲					
飼料用トウモロコシ									●				■

図1 緑肥作物と飼料用トウモロコシの栽培体系（●播種▲すき込み■収穫）

表1 ヘアリーベッチの生育量と窒素供給量

新鮮重 (kg/10a)	乾物重 (kg/10a)	乾物率 (%)	全炭素 (%)	全窒素 (%)	炭素/窒素比	窒素供給量 (kg/10a)
4,224	457	10.8	42	4.4	9.4	20.3

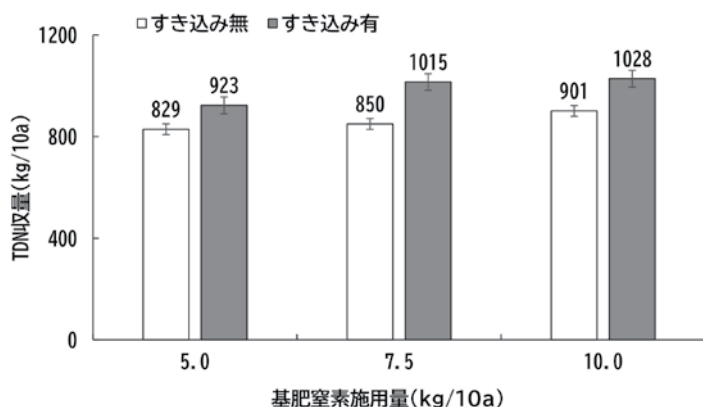


図2 ヘアリーベッチの栽培・すき込み及び基肥窒素施用量の違いによる飼料用トウモロコシのTDN（可消化養分総量）収量



図3 ヘアリーベッチ

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度） 発動状況

（単位：円）

販売月		肉専用種 (東北ブロック福島県)	交雑種（全国）	乳用種（全国）
令和3年10月	暫定単価	0.0	19,215.0	23,778.0
	概算払い単価	0.0	13,215.0	17,778.0
	精算払い単価	0.0	公表前	公表前
令和3年11月	暫定単価	0.0	2,754.0	36,296.1
	概算払い単価	0.0	0.0	30,296.1
	精算払い単価	0.0	公表前	公表前

※各支援対策による積立金納付猶予対象牛については交付金単価の3/4の支払となります。

※R3.7月販売分より概算払単価は、標準的生産費と標準的販売価格との差額に100分の90を乗じた額から6,000円を控除した額となります。

●品質と信頼の●



JA全農北日本くみあい飼料株式会社

くみあい配合飼料

本 社
〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル
TEL (022) 792-8040(代)

南東北支店 福島営業所
〒963-0725 郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F
TEL (024) 941-0825
FAX (024) 941-0827

肉用子牛のための「強化」哺育専用代用乳」ができました!!



“強化”哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL：0243-33-1101(代)



きれいな空気、きれいな水、そして新しい鉱塩。

動物用医薬品 ビタミンE・セレン配合ミネラル固型塩

鉱塩® E250 TZ

動物 未来 みつめる ひろがる



ZENOAQ

動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

URL : www.zenoaq.jp

令和4年度 福島県家畜市場総合カレンダー

令和4年 4	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	団体名					全農	全農	成牛						乳子牛								乳子牛										
	上場					和子牛	和子牛	成牛						乳子牛																		
5	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名								全農	全農	全農		乳子牛						全農													
	上場									和子牛	和子牛	成牛	乳子牛						全農													
6	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	団体名							全農	全農	全農					乳子牛							全農										
	上場							和子牛	和子牛	成牛					乳子牛							乳子牛										
7	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名					全農	全農	全農						乳子牛								全農										
	上場						和子牛	和子牛	成牛					乳子牛								乳子牛										
8	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名			全農	全農	全農			乳子牛										全農													
	上場			和子牛	和子牛	成牛			乳子牛										乳子牛													
9	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	団体名						全農	全農	全農						乳子牛							全農										
	上場						和子牛	和子牛	成牛						乳子牛							乳子牛										
10	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名						第12回全国和牛能力共進会						乳子牛						全農	全農	全農	全農										
	上場												乳子牛							和子牛	和子牛	成牛	乳子牛									
11	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	団体名							全農	全農	全農		乳子牛							全農													
	上場							和子牛	和子牛	成牛	乳子牛								乳子牛													
12	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名						全農	全農	全農						乳子牛							全農										
	上場						和子牛	和子牛	成牛						乳子牛							乳子牛										
令和5年 1	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名									全農	全農	全農		乳子牛					全農													
	上場										和子牛	和子牛	成牛	乳子牛					乳子牛													
2	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
	団体名						全農	全農	全農						乳子牛							全農										
	上場						和子牛	和子牛	成牛						乳子牛							乳子牛										
3	日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	団体名						全農	全農	全農						乳子牛				全農													
	上場						和子牛	和子牛	成牛						乳子牛				乳子牛													

※[全農福島]: J A全農福島 開催日 [県酪協]: 福島県酪農協 開催日

家 畜 市 場 名	市場開設団体	電話番号【FAX】	取引家畜
福島県家畜市場(本宮市) 0243-39-2636 [FAX] 39-2690 (市場は開設日のみ)	J A全農福島(家畜市場課)	【TEL】024-983-0570 【FAX】024-956-0420	和牛子牛・成牛・乳子牛
	福島県酪農協同組合(購買畜産課)	【TEL】0243-33-6981 【FAX】0243-33-6983	毎 月: 肉用乳子牛 5・7・9・11・13月: 妊娠牛・産子牛も併設
	(管理団体) 公益社団法人福島県畜産振興協会(業務課)	【TEL】024-573-0513 【FAX】024-573-0565	

※ 御購買・輸送等は開設又は上場組合にご相談ください。

全国農業協同組合連合会 福島県本部 福島県酪農協同組合 公益社団法人 福島県畜産振興協会

家畜取引状況報告

令和3年11～12月 和牛子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

(税込み)

開催月	性別	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均体重 (kg)	平均単価 (円/kg)	平均日齢 (日)	販売先	
			最高	最低	平均				県内	県外
11	雌	334	1,680,800	210,100	706,009	290	2,436	291	136	198
	雄									
	去勢	419	1,214,400	218,900	816,951	318	2,566	284	183	236
	計	753	1,680,800	210,100	767,742	306	2,511	287	319	434
12	雌	355	1,007,600	67,100	715,552	285	2,511	286	141	214
	雄									
	去勢	451	1,153,900	236,500	789,844	311	2,542	277	243	208
	計	806	1,153,900	67,100	757,122	299	2,529	281	384	422

令和3年11～12月 乳子牛市場成績（県家畜市場）

福島県酪農業協同組合

(税込み)

開催月	種別	頭数 (頭)	取引価格 (円)		
			最高	最低	平均
11月 第313回	ホル雄	50	169,400	13,200	105,490
	ホルフリー	3	23,100	5,500	16,867
	F ₁ 雌	75	332,200	44,000	188,247
	F ₁ 雄	75	334,400	22,000	203,339
	和牛雌	2	492,800	228,800	360,800
	和牛雄	16	585,200	275,000	495,481
	計・平均	221	585,200	5,500	196,124
12月 第314回	ホル雄	78	172,700	19,800	110,113
	ホルフリー	3	24,200	1,100	13,933
	F ₁ 雌	89	277,200	79,200	162,231
	F ₁ 雄	102	400,400	28,600	183,150
	和牛雌	6	545,600	457,600	516,267
	和牛雄	11	628,100	247,500	536,900
	計・平均	289	628,100	1,100	175,619

令和3年11～12月 乳子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

(税込み)

開催月	資格	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均単価 (円/kg)	平均体重 (kg)
			最高	最低	平均		
11	乳登						
	妊娠牛						
	E T 和雌	1	557,700	557,700	557,700	7,338	76
	E T 和雄	3	713,900	531,300	615,634	5,323	116
	乳雌牛						
	乳雄牛	22	139,700	33,000	102,251	1,260	81
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	50	376,200	118,800	211,838	2,911	73
	F ₁ 雄(スモール)	49	413,600	68,200	238,363	3,137	76
	計・平均	125	713,900	33,000	215,406	2,801	77
12	乳登	1	309,100	309,100	309,100	0	0
	妊娠牛						
	E T 和雌	7	557,700	510,400	534,915	5,531	97
	E T 和雄	5	629,200	540,100	579,040	5,790	100
	乳雌牛	1	33,000	33,000	33,000	424	78
	乳雄牛	34	134,200	11,000	74,606	1,045	71
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	49	204,600	48,400	159,455	2,116	75
	F ₁ 雄(スモール)	62	309,100	77,000	211,519	2,805	75
	計・平均	159	629,200	11,000	191,483	2,527	76

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね



県奨励品種優良牧草・飼料作物種子
福島県畜産振興協会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
Tel 024-573-0515
Fax 024-573-0565

地方競馬 場外発売日程

(2月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜	火	水	木	金	土	⑩	月	火	水	木	金	土	⑩	月	火	水	木	金	土	⑩	月	火	⑩	木	金	土	⑩	月
ニュートラック福島			名古屋														名古屋											船橋
オーブス磐梯			川崎														船橋											浦和

(3月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	火	水	木	金	土	⑩	月	火	水	木	金	土	⑩	月	火	水	木	金	土	⑩	月	火	⑩	木	金	土	⑩	月	火	水	木
ニュートラック福島			名古屋														名古屋													水沢	園田
オーブス磐梯			川崎														浦和												大井	大井	大井



※ 発売日程は、変更になることがあります。
地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善
に活用されています。



地方競馬全国協会